

Rikkyo Club of Executives & Professionals

立教経済人クラブ

発行所：立教経済人クラブ 発行人：大塚裕司 編集人：松原伸禎 事務局：TEL.03-3985-3135 <https://www.r-keizaijin.net/>

第1回 勉強会

講師：立教学院理事長 戸井田和彦氏

2021年6月22日(火)19:00よりオンライン(teams)を利用して今年度の第一回勉強会が行われました。講師には立教学院理事長戸井田和彦様をお招きし、2024年に150周年を迎える「立教学院の今とこれからのについて」をテーマにご講演いただきました。

今回、諸先輩方も多くご参加いただき、29名にて開催されました。今後立教学院がどのようなビジョンを持って進んでいくかなど、参加者にとって大変満足度の高いオンライン勉強会となりました。ご参加頂きました皆様ありがとうございました。次回もより多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

■戸井田理事長プロフィール

1975年に立教大学経済学部経営学科を卒業し、当時は経済学科に在籍しながら観光学科を創設された野田一夫先生のゼミに越境入学。卒業と同時に日産自動車に入社し、営業部門から、商品企画、財務、販売会社の立ち上げ、再編等全般を担当し、2001年にカルロス・ゴーンの最初の役員として常務に抜擢され、アフターマーケットを担当する。2005年には日本事業担当となり、国内ネットワークの再編を主導。2010年には株式会社ファルテックに移り、代表取締役役に就任し、当時、業績が悪化していた同社を再建。同社は2013年に東証二部、2014年に東証一部に上場し、同時期に立教経済人クラブの会長に就任。その後2018年に立教学院常務理事に就任し、2020年に立教学院理事長。

■令和2年度入試速報

コロナ禍での入試ということもあり、代表的な私大で3割減という厳しい中、立教の志願者は前年比4,167名増という、一人勝ちの状況です。志願者増は財務上も事業収支的に大きな貢献となりました。

考えられる理由としては2つあります。1点目は今回から英語の試験を廃止し、英検などの外部試験をそのまま点数としてカウントするようになったという点です。コロナ禍の中で学生をあまり動かしたくない、2科目だけの時間で終わることができる、という点を評価されたと考えています。当初、外部試験だけを採用する事に対し、当初大きなリスクを感じていましたが、良い結果につながりました。2点目は複数の学部を受験できるよう、試験日程を調整したという点です。立教にどうしても入りたい、という学生が多くチャレンジしてくれた結果は、大変喜ばしいことです。

また、もう一つの大きなアドバンテージとなったのは、立教のコロナ対策の早さが全国2000校の進路指導教諭の評価を得、面倒見が良い大学で立教の順位が急上昇したことも挙げられます。(2020.10.13 週刊エコノミスト)



■立教経済人クラブの今後あるべき姿

昨今、一流企業に就職するばかりが尺度ではありません。立教大学でも企業への就職だけではなく、いかにスタートアップに携わる人材を育成していくか、というのも大学の大きな役割の一つだと考えています。緊急事態宣言発令前に、立教大学出身の起業家と食事会をしました。その食事会に参加した株式会社タイムリーの小川嶺社長(経営学部在籍中)が大学に対する提言をここで引用します。

「例えば東大や慶應からは多くの起業家が生まれていますが、慶應なら三田会がクライアントとなって慶應発のベンチャーを支える土台があることが大きなアドバンテージになっている。母校の後輩たちと繋がり、出資や支援ができるような器を作ることが今後求められる。」

私がお願いしたいのはこうした若者を育てていく、立教経済人クラブはそうあるべきだと考えています。例えば、他大ではスタートアップな人々と先輩達が交流するラウンジを設け、両者をつなげようという取り組みがあります。では立教は彼らを育てる取り組みをしているか、という点についてはまだまだ至らない点があるのは事実です。自立し、成長しようとしているこれからの若い起業家をバックアップしていくという所を経済人クラブの皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思えます。

立教は強いポテンシャルを持った大学です。これからより立教を成長させていくために、立教経済人クラブの皆さんにも是非活動をサポートしていただきたいと考えています。

—松原 伸禎 H12史—

第2回 勉強会

講師：豊島区長 高野之夫氏

2021年8月26日(火)19:00よりオンライン(teams)を利用して第二回勉強会が行われました。講師には豊島区の高野之夫区長をお招きし、豊島区の財政状況改善から文化都市へ向けた施策から、立教と池袋西口再開発計画についてご講演いただきました。

今回、諸先輩方も多くご参加いただき、オンライン勉強会としては最多の37名にて開催されました。豊島区在住の会員からは高野区長への質問や激励などたくさんのご意見を頂戴して閉会いたしました。また次回もより多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

テーマ

消滅可能性都市から国際アート・カルチャー都市へ
～池袋生まれ池袋育ち“経営者”区長の挑戦～

豊島区長の高野之夫です。

本日は豊島区・池袋の大変貌についてお話いたします。

■財政破綻の危機を脱却

区長就任の1999年、豊島区の財政は破綻寸前でした。借金が872億円、貯金がたったの36億円でした。徹底した行財政改革で、人件費削減・施設統廃合・全事業見直しを行い、2013年度決算で23年ぶりに貯金が借金を上回りました。

あわせて人口も増加、中でも納税義務者は約2万1千人増加し、区民税収入も年々上昇しております。

■「消滅可能性都市」から

「国際アート・カルチャー都市」へ

行財政改革で区民に閉塞感が漂う中せめて夢と目標をと、文化によるまちづくりを進める決意をしました。文化は人の心を豊かにし、賑わいを生みます。文化は平和をつくり、未来を生みます。この信念を貫いてまいりました。

財政再建も果たし順調に見えた矢先の2014年、東京23区で唯一「消滅可能性都市」の指摘を受けました。この衝撃は忘れられません。

しかし、ここから持続発展可能な「国際アート・カルチャー都市」への挑戦が始まります。誰もが多様な文化を享受し、文化の持つ「想像力」と「創造力」で世界中の人々を魅了し、人と産業を惹き付ける好循環が生まれるまち、これが将来の具体的都市像です。

■まちが変貌し「SDGs 未来都市」へ

2020年、内閣府より「SDGs 未来都市」「自治体SDGsモデル事業」に選ばれる東京初の快挙を成し遂げました。SDGsの「誰一人取り残さない」社会は、本区が掲げる「誰もが主役になれる」まちと軌を一にします。

この10年間でまちは大きく生まれ変わりました。集中投資で23ものまちづくりプロジェクトが進み、池袋駅周辺の4公園はモデル事業に位置付けました。

「グローバルリング」一流のオーケストラが演奏できる野外劇場公園です。

Hareza 池袋「中池袋公園」アニメの聖地として賑わいが生まれています。

「南池袋公園」親子で楽しめる素敵な公園に生まれ変わりました。

「イケ・サンパーク」区内最大級の面積に芝生が広がる都心のオアシスです。

そして、真っ赤な電気バス「IKEBUS」がそれらをつなぎ池袋の価値を高めます。

■豊島区の文化を国内外に発信

「池袋ウェストゲートパーク」と揶揄された公園の「グローバルリング」への変貌は、西口が一変した象徴です。世界でご活躍のコシノジュンコさんの目に留まり、9月1日開催の一夜限りの饗宴の舞台に選ばれました。

お隣の椎名町では、手塚治虫さんをはじめマンガの巨匠たちが青春の日々を過ごした伝説のアパート「トキワ荘」を完全再現いたしました。

そして、豊島区独自で11月1日を「としま文化の日」に制定し、毎年オール区民で盛り上げていきます。

■「区制100周年」へ向けて

来年度の「区制90周年」は集大成であり、「区制100周年」へのスタートです。

この牽引役が池袋駅西口再開発です。西口の価値を高め、池袋全体の価値を高め、波及効果で豊島区全体の価値はかつてない高まりをみせることでしょう。

その先導役として立教通りがパークストリートに生まれ変わります。緑あふれる居心地の良い都市空間が創出されます。

目指すのは「ひと」を「まち」へと呼び込むウォークアブル(水平開発)のまちづくりです。まちの皆さまと一緒に、奥行きと広がりを生み出します。

次の10年の歩みは豊島区の歴史に刻まれます。

ともに「としま新時代」を切り開きましょう！

—松原 伸禎 H12史—



研修委員長へのインタビュー

—日本全体がコロナ禍に包まれるなか、当クラブも少なからず影響を受けています。その中で例年よりも開催が増えたオンライン形式の「勉強会」について、今田雄一研修委員長にお話を聞いてきました。

●初めての方の為にも研修委員のお仕事をお教えください。

研修委員は、相互啓発と親睦を深めるために元々は「朝食勉強会」を開催していました。

その中で以前は活性化委員で行っていた「世代を超えた勉強会」が当委員と目的が近いと運営委員会で判断し、現在研修委員で行わせて頂いております。

●勉強会增加のキッカケを教えてください。

昨年よりコロナ禍ということで当クラブのイベントが中止になるものがありました。井口事務局長と話しているおり、勉強会はオンラインとの親和性が高いのではないかとサジェスションを頂き運営委員会での決定となりました。

●講師選定の基準などはあるのでしょうか？

講師には時流に合った方をお願いしております。

例えば昨年であれば「働き方改革」です。こちらは、大塚会長よりご提案頂き実現しました。多くの経営者を悩ませる問題であり、まさに「勉強会」で扱う内容となったと感じています。また、会員の皆様にご興味がありそうな話題に精通した方や話題の方自身をお呼びできるよう努力しています。



決定は、研修委員会でお呼びしたい方を絞り込み運営委員会に上程。その方の中から運営委員会で決定する流れとなっています。

●今後「勉強会」が目指すものと会員の皆様へ。

オンラインでの開催となって一年が過ぎようとしています。以前より幅広い世代の方々をご参加頂いております。大変嬉しいことです。

ありがとうございます。

今後も、ビジネス、プライベートでお役に立てる勉強会を開催したいと思っています。

また、現在課題としているのが親睦です。難しいけれども挑戦していきたいと模索している最中です。

皆さまにも是非お力添え、更なるご参加をお願い致します。

●勉強会の開催とお仕事の両立は大変ではないでしょうか？

弊社（京北自動車交通株式会社）は池袋でロケバス・ハイヤー・タクシーなどのサービスを行っています。会社内では、父、叔父、いとこ、私と立教を卒業しています。そういった事情もあり、ありがたいことに当クラブの活動にはとても理解があり、支援してもらえ環境にあります。

暖かく見守ってくださる先輩方、運営委員会の皆さま、会社の役員の助けがあってこそ、今「勉強会」に尽力できる理由です。

—村上 直人 H10立高一

第1回 理事会

2021年5月28日（金）に第1回理事会が開催されました。今回もコロナ禍のため、国際文化会館とオンラインのハイブリットでの開催となりました。現地には大塚会長をはじめ、理事、顧問、各委員長の方々14名、オンラインでは理事、顧問、委員長の皆様10名、計24名にご参集いただきました。

理事会では、6月に行われる総会の審議事項（前年度事業報告、決算、今年度事業内容、予算）について

報告を行い、了承をいただきました。審議後の近況報告では、ご出席の皆様から大学ホームカミングデーの活用等といった活発なご意見をいただきました。オンラインでご参加いただいた方々からは、「オンラインだから参加できた」といったこのご時代だからこそのご意見もいただくなど大変有意義な理事会となりました。終了後、現地にご参加いただいた皆様には、今回も呉先輩の新橋亭のお弁当を召し上がっていただき、解散となりました。

—品川 高穂 H8済一

定期総会

2021年6月15日（火）17:30より当クラブ定期総会が開催されました。ワクチン接種が開始されたものの、未だ新型コロナウイルスの収束が見られない中、昨年は書面決議でしたが、本年は、基調講演、懇親会の開催を見合わせ、当クラブ初のオンライン配信形式で総会のみで開催となりました。事務局を例年会場となっている日比谷松本楼に設置し、会員各位へMicrosoft Teamsを利用して配信を行いました。

日比谷松本楼には、大塚会長をはじめ事務局7名の最小人員が集まり準備と運営を行い、オンラインにて22名の会員の皆様に参加されました。冒頭、大塚会長から、こうした形での総会となったほか、難しいクラブ運営だが会員のみなさまのご理解と協力をお願いしたいとご挨拶をいただきました。その後会則に従い、

大塚会長が議長につき、1号議案 2020年度活動報告、2号議案 決算報告、3号議案 2021年度活動計画、4号議案 予算計画の審議を行い、満場一致で承認されました。

初めてのオンライン開催となりましたが、皆様コロナ禍の生活様式に順応されており、大きなトラブルもなく無事に開催することができました。参加されている皆様全員の表情や雰囲気把握することは難しかったですが、審議後には、和田最高顧問から大学、校友会の近況や、40周年実行委員長の昆氏より40周年記念式典が2021年10月26日に開催される旨が告知され、18:00過ぎに無事閉会となりました。コロナ禍でも、創意工夫をしながら会員各位の親睦を深められるような企画を運営してまいりますので引き続き皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

—品川 高穂 H8済一

建学の精神をたづねて

～立教とオリンピックその関わり方1964年・2021年～

神保町シンクタンク 黒田裕治 (1978年3月 法学部卒)

プロフィール/1955年7月4日 広島県尾道市生まれ。立教高等学校 立教大学を経て、近畿日本ツーリスト株式会社に勤務。2012年、独立して安曇野シンクタンク創立に加わり、現 神保町シンクタンクを主宰。トラスポヘルスケア販売株式会社創立

ワクチン接種を済ませ、無観客オリンピックでの開会式で、ミスターが懸命にリレーをバトンされる姿に大変勇気づけられましたね。今はパラリンピックの成功を祈りながら母校とオリンピックの関わりをたづねてみましょう。本誌78号で、コーヒーとオリンピック、80号ではインバウンドとオリンピックの関係をたづねてみました。ともに我々のアルムナイの活躍をそこに観て参りました。今回は選手村での活躍とオリンピック新種目をサポートする母校の活動を見ていきましょう。

#1964年

*早稲田、慶應、明治、立教.1964年東京五輪「選手村食堂」で奉仕した大学生たち

選手村食堂にはさまざまな大学の学生が出入りしていた。立教大、東洋大、早稲田大、上智大などのホテル研究会や観光研究会は夏休みになると、軽井

沢の万平ホテル、箱根の富士屋ホテルでボーイとして研修を受けていたので、選手村食堂の仕事はまったく苦にならなかったようだ。油井(立教アルムナイ)が所属していた立教大ホテル研究会は、立教大経済学部ホテル講座を聴講していた学生が中心となって結成された。1948年、まだ新制大学発足前である。ホテル講座はそれより2年前の1946年に開設した。「本講座はホテル協会の強い要望によってできたもの」(『立教大学社会学部二十五周年記念誌』1983年)とある。1961年、ホテル講座は「ホテル・観光講座」と改称した。同講座運営委員には井上万寿蔵(日本初の観光学概説書『観光読本』著者)、参与には東京オリンピック準備局長の関晴香がいた。64年東京大会を見据えての運営とっていい。東京オリンピック開催を契機として、欧米諸国と同様なホテルおよび観光に関する高等教育・研究機関設置を求める声が国内で強まりそこで、戦後間もない1946年から観光教育を始め実績もあった立教大学にその役割が期

1964年、東京オリンピックの選手村食堂で大学サークル別に担当することになった国、地域

食堂	大学サークル	国、地域
富士	慶應義塾大観光事業研究会	パキスタン、イラン、イラク、トルコ、ベトナム、タイ、カンボジアなど
	青山学院大観光事業研究会	韓国、フィリピン、モロッコ、リビア、カメルーン、セネガルなど
	慶應義塾大ホテル研究会	メキシコ、コスタリカ、キューバ、ペルー、チリ、ブラジル、アルゼンチン
	明治大観光事業研究会	日本、台湾、マレーシア
	成城大観光事業研究会	フィンランド、ノルウェー、スウェーデン、スイス、ギリシア、オランダ
	立教大ホテル研究会	オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、ポルトガル
桜	早稲田大ホテル研究会	ソ連、チェコスロバキア、ブルガリア、モンゴリア
	早稲田大観光学会	ハンガリー、ポーランド、ルーマニア
	日本大観光研究会	ドイツ、デンマーク、オーストラリア、リヒテンシュタイン
	亜細亜大観光事業研究会	アフガニスタン、ナイジェリア、ウガンダ、ガーナ、ケニアなど
	東洋大観光研究会	アメリカ、イギリス
	上智大ホテル研究会	フランス、ベルギー、モナコ、イタリア、ルクセンブルク

1934年オリンピック東京大会選手村の資料から作成

待された。それに応える形として1966年社会学部産業関係学科内に『ホテル・観光コース』が開設された。そして67年には社会学部観光学科としてさらに発展した。四年制大学として日本で最初の観光学系学科である。それから30年あまり経った1998年、独立した観光学部となった。オリンピックとは、世界的スポーツの競技であるだけでなく、国際的な大規模「交流」イベントでもある。イベントの成否を支えるには様々なロジスティクスが不可欠であり、その根本にあるのは「交流の作法」である。ホテル・輸送・食事・式典運営・競技運営・競技場運営・報道関係者サポート 等々。多くの企業・行政・医療従事者が支えている。我々のアルムナイも各拠点で大活躍をしていました。

#2021年

*新種目の育成

野中選手は東京都豊島区出身で現在も同区を拠点として活動していることから、2018年12月に豊島区および本学が連携し、池袋キャンパスにスピードクライミング壁の設置場所を提供しました。スポーツクライミングは今大会の新競技。複合はスピード、ボルダリング、リードの各種目での順位を掛け合わせ、その数字が少ない選手が上位となります。8月4日（水）の予選スピードで野中さんは日本新記録を2回更新し7秒55をマーク。ボルダリング、リードでも安定した強さをみせ全体3位で決勝に進みました。8月6日（金）の決勝ではスピードとボルダリングを終えた時点で総合3位。最終種目のリードでも粘りを見せ、見事銀メダルを獲得しました。

2015年10月、立教大学は2024年の創立150周年に向けた将来像を示した中長期ビジョン「RIKKYO VISION 2024」を策定し、3つのバリューと、それぞれに紐付けられた9つのアクションプランを提示しています。そのアクションプランの一つが「東京オリンピック・パラリンピックプロジェクトの推進」です。

これは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、多様な人々との文化的交流、心と身体健康、活力を持って生きる環境を提供するさまざまな教育・研究活動（立教スポーツの活性化、通訳・ボランティア派遣等大会支援活動、障害者スポーツボランティア育成、競技への科学的サポート等）を実施していこうというものです。



水泳王国ニッポンとして過去のオリンピックから現在に活躍している日本水泳の基礎を作ったと言われているのは、大正6年神田のYMCAに冬季でも泳げる室内プールが完成し、ここを拠点として、関東全体の冬季練習場のような形となり、各大学の選手が集まって理想的な水泳の研究を行っていました。神田にあった東京YMCAと立教大学（大正10年水泳部創立）は日本のオリンピック水泳の発展に貢献しました。（新井茂雄選手は1936年ベルリンオリンピック800メートルリレーで金メダルを、100メートル自由形で銅メダルを獲得した。特に800メートルリレーでは遊佐正憲、田口正治、杉浦重雄とチームを組み、新井はアンカーで泳ぎ2位のアメリカを大きく引き離して8分51秒5の世界新記録をマークするなどの圧勝ぶりでもあった。）

その精神はRIKKYO VISION 2024にも反映され、今回のオリンピック・パラリンピックの開催サポートにつながっているのではないのでしょうか？

拙もオリパラにヴォランティアリーダーとしてエントリーしていましたが、担当会場（さいたまスーパーアリーナ）が無観客になってしまい残念ながらTV観戦三昧となりました。それはそれとして、アスリートの活躍に感動をいただきました。

世界的なコロナ禍で疲弊している中、オリンピック日本開催について賛否が問われていますが（いましたが）、その評価は歴史の見知を待ちたいと思います。しかしながら一貫して、母校が大いにオリンピックをサポートしてきた事実を改めてアルムナイとしての誇りを感じずにはいられないですね。

参考

『銀座百点』所収「オリンピックと銀座」2016年4月より
立教大学 HP 東京YMCA HP より



きじまりゅうたのオンライン料理教室



2021年7月18日(日)に「きじまりゅうたのオンライン料理教室」会が開催されました。

立教経済人クラブとしては初めてのオンライン料理教室企画です。講師には料理研究家でNHK「きじまりゅうたの小腹すきました!」をはじめ各種メディアで活躍されているきじまりゅうた氏(H16観光学部卒)をお招きし、「夏の定番、そうめんを極める」をテーマに11名のご参加をいただきました。今回用意されたのは以下の5品。

- ・おうち出汁
- ・自家製めんつゆ
- ・そうめん
- ・きじまの薬味ックス
- ・たたききゅうり



きじま先生のスタジオからのオンライン配信となりましたが、先生のわかりやすい説明とテンポ良い展開であつという間に時間が過ぎました。終了後、活発な質疑応答も交わされ、参加者の皆様からは次回も是非!との声を多く頂戴しました。今後もこのようなオンライン企画を定期的に企画してまいりますので、是非ふるってのご参加をお願いいたします。

—長谷川 章博 H12物—

2021年夏ゴルフを楽しむ会

2021年7月17日(土)立教経済人クラブゴルフ会が開催されました。今回も毎年夏の会恒例、東京ゴルフ倶楽部です。ゲストを含めて5組20名の皆様に参加いただきました。

前日に梅雨明けとなりましたので、たいへん良い天気です33度とのことでした! 水分とミネラルの補給が欠かせません!! そして東京ゴルフ倶楽部ならではのサービスがあります。この時期、スタート時と途中の売店にて様々なペットボトルドリンクが無料なのです! 私はアウトとインで2本づついただきました。おかげで全く水分不足を感じることなく、快適にラウンドできました。感謝です。

コースは、ラフが夏らしく、深く粘り強い。またバンカーが要所要所というよりもまんべんなく配置されており、しかもガードバンカーは身長ほどのアゴです。またクリークを新設されたりと、かなり難しいコースレイアウトとなっていました。

そんなコンディションの中、優勝は、48:52 100 HD30 Net70 でまわりました飯塚 智洋さんでした。準優勝は、42:43 85 HD13.2 Net 71.8 でまわりました浦谷 明さんでした。ダブルペリア方式の特徴なのか、3打差に10名がひしめく接戦でした。コンペとしてはなかなか面白いと思った次第です。

今回はゴルフを楽しむ会としての開催でしたので、ダブルペリア方式でのコンペです。トロフィー、各自お持ちいただく賞品等々は無く、独自に用意させていただきました。パーティーも飲食無しで、お水だけです(^_^) 全員揃っての記念撮影も中止して、自然な感じの写真を撮るのみにしました。少し寂しいですが、まだまだこのご時世ですので仕方ありません。(T_T)

次回は12月前半を予定しています。早く普通にコンペが楽しくできるようになりますことを願いつつ、皆様のご参加をお待ちしております。

—長倉 一裕 S59法—



立教経済人クラブ創立40周年記念式典のご案内



会員の皆様にもご意見を伺いました40周年式典の詳細が決定いたしました。
新型コロナウイルスの状況も考慮して、オンライン形式で記念式典 / 基調講演を開催いたします。
式典では、大塚会長のご挨拶をはじめ、学院・大学関係のご来賓の皆様からの祝辞を頂戴する予定です。
基調講演では、立教大学卒業生でもある(株)リクルートホールディングス代表取締役会長 兼 取締役
会議長 峰岸真澄様をお迎えし、ご講演をいただきます。
どうぞ皆さま、ご参加のほどをお願いいたします。

※メール又は、書面にて皆さまにご案内をお送りしておりますが、
右記 QR コードからも参加のお申し込みを受けて付けております。



つながれ! 立教
ONE TEAM
10月26日(火) ~おかげさまで40年~
〈40周年記念式典〉18:00より 〈基調講演〉18:30-19:30
〈開催方法〉ZOOMによるオンライン開催(17:50よりオンライン受付開始)

〈講師〉

基調講演 テーマ 「経済社会の変革と 企業の役割」(仮)		みねざし ますみ 峰岸 真澄 株式会社リクルートホールディングス 代表取締役会長 兼 取締役会議長
--	---	---

1987年 株式会社リクルート(現 株式会社リクルートホールディングス)入社。
1992年 新規事業開発室にて、結婚情報誌「ゼクシィ」の立ち上げに関わる。
2003年 執行役員を経て、2004年常務執行役員。住宅情報事業の責任者として
複数ブランドで運営していた住宅情報を統合し、「SUUMO」ブランドを構築。
2009年 取締役兼常務執行役員。
2012年より代表取締役社長兼CEOとして、グローバルカンパニー・テックカン
パニーへの変革をリード。
2021年より代表取締役会長 兼 取締役会議長。

お問い合わせは 立教経済人クラブ事務局 〒171-8501 豊島区西池袋 3-34-1 立教大学校友会気付
TEL.03-3985-3135 FAX.03-3989-6966 <https://www.r-keizaijin.net>

新しく会員になられた方々

(敬称略)

木村 匠 H20 数

(株)アルダグラム 執行役員
〒162-0825 新宿区神楽坂 3-6
ヤマダビル 4 階
TEL : 080-1375-0188
E-Mail : takumi@aldagram.com
工事会社向け業務支援ツールの開発・提供

本多 英司 S52 法

アリナミン製薬(株) 代表取締役社長
〒100-0005 千代田区丸の内 1-8-2
鉄鋼ビルディング 23 階
TEL : 03-6212-8501
E-Mail : hideshi.honda@alinamin-pharma.com
製薬業

吉田 晴美 H7 日

神田外語大学 特任教授
〒261-0014 千葉市美浜区若葉 1-4-1
TEL : 043-273-1322
教育

事務局にノートパソコンの寄贈をいただきました。

昨年度から事務局業務の IT 化を推進しておりますが、この度、大塚会長のご厚意により、立教経済人クラブ事務局にノートパソコン 1 台を寄贈していただけることになり、先日大塚商会のご担当者様 4 名が事務局を訪問されました。

クラブ会員の情報管理や、メール等のご案内に使用するため、事務局業務にパソコンは欠かせません。この度のコロナウイルスの感染拡大の影響でミッCHEL 館にある事務局の閉鎖が余儀なくされるなど、事務局内での作業に不安がりましたが、新しいノートパソコンであれば持ち運びも可能です。運営委員会メンバーのサポートを受けながら、セキュリティ対策を万全にして業務にあたっていきたいと思います。改めましてご寄贈いただきました大塚会長に厚く御礼申し上げます。

運営委員会に参加しませんか？



経済人クラブの運営を手助けしてくれる有志を求めています。毎月1回の運営委員会に参加して頂き(本業優先で結構)、自分の役割を片手間にこなして頂くだけです。特別な資格、スキルは一切ありません。本業に影響が出るようなこともありません。必要なのは、経済人クラブの仲間と交流したいと思う気持ちだけかな!? 打合せ終了後の飲み会が楽しみかも?

編集後記

怒涛の8月も終え、すっかり過ごしやすくなった9月。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。作物が実りの時を迎えはじめ、過ごしやすい陽気に心も弾みます。さて、昨年よりすっかり定着した「おうち時間」。新しい趣味やダイエット、はたまた DIY などを始めた友人もいると聞きます。私が始めたのは、料理です。料理を作る事は脳トレになると聞いたから。驚いたことに、男性と比べて女性の方が認知症になりやすいと言われるのは、料理をするからだと言われています。料理の才能は仕事にも活かされます。季節に合わせ、食べる人に合わせる企画力。その企画に対する実行力を試される、買い物や調理。すべてをコーディネートする総合力。最早、料理が出来る人は仕事のできる人と言っても過言ではないかもしれません。料理男子にとっては秋の食材も魅力。サンマや牡蠣など海の幸。きのこやレンコンなど山の幸。食後のぶどうや柿などデザートも豊富。新しいレパートリーが増えることのワクワクとお酒が止まりません! 美味しい料理にお酒、そして校友の活躍を見ながら、今夜も立教に乾杯。 一村上 直人 H6立高一

立教経済人クラブウェブサイト

<https://www.r-keizaijin.net>



立教経済人クラブでの、過去の行事や活動は、ウェブサイトでご覧いただけます。